

園と小学校との情報交換(大村小学校)

水泳交流で情報交換

1 ねらい

(園)

- ・小学校のプールに慣れる。小学校の先生方に園児たちの様子を見てもらう。

(小学校)

- ・来年度入学してくる園児の様子をつかむ。

2 実践時期

- ・夏の水泳指導期間。学校の20分放課。

3 実践内容

- ・20分放課の時間に合わせて、園の年長組が来校し、小学校のプールで水遊びをする。
- ・小学校の教務主任や校務主任が、園の保育士と情報交換をする。



<水泳指導の雰囲気味わう園児>



<小プールで水遊びをする園児>

4 成果

(園)

- ・園児の様子を見ていただきながら、支援が必要な子への対応をお願いできるので、安心できる。
- ・小学校の雰囲気を感じ、「早く小学校に入学したい」という期待を膨らませる園児が増えた。

(小学校)

- ・来年度入学してくる子どもたちの様子がわかり、支援の仕方について考えることができた。
- ・園で行っている水遊びを知ることで、新1年生の水泳指導時にその遊びを取り入れることができる。
- ・子どもたちへの言葉かけや支援の仕方について、保育士さんと気軽に話ができるようになった。